

LUCASFILM LTD.
 JEFF BRIDGES TUCKER THE MAN AND HIS DREAM™ JOAN ALLEN MARTIN LANDAU FREDERIC FORREST MAKO DEAN STOCKWELL JOE JACKSON
 DEAN TAVOULARIS VITTORIO STORARO/AICI GEORGE LUCAS ARNOLD SCHULMAN DAVID SEIDLER
 FRED ROOS FRED FUCHS FRANCIS FORD COPPOLA LUCASFILM
NOISEWORK RECORDS ORIGINAL SOUNDTRACK ON AMI RECORDS AND SPTS

半世紀先を予見した「夢の車」ゆえに
 世界をも動かしていた米・自動車産業は
 彼の出現を決して許さなかった
 ジャズが流れる1945年、デトロイト。
 アメリカの自由を信じた実在の男、タッカー

男は、わずか50台の手作り車で5000万台の米・自動車王国と闘った!

T U C K E R

タッカー

T H E M A N A N D H I S D R E A M

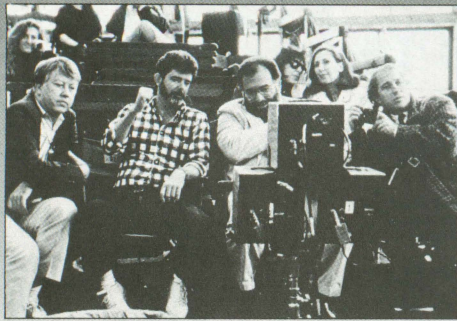
Executive Producer
GEORGE LUCAS



Directed by
FRANCIS F. COPPOLA

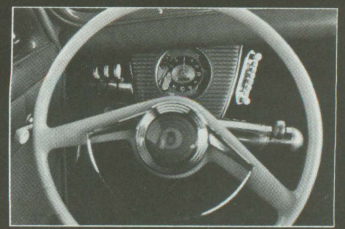
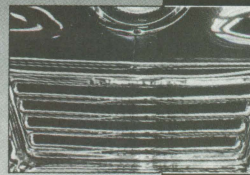
製作★フレッド・ルース/フレッド・フックス 脚本★アルド・ジュールマン/デヴィッド・セイトラー 撮影★ヴィットリオ・ストロロ/プロダクション・デザイナー★ティーン・ウォリス/衣装デザイナー★ミレナ・カネーロ 音楽★ジョー・ジャクソン(ボニー・キャニオン)/音楽監督★カマイン・コッポラ/美術監督★アレック・スタフォリス/原作★二見龍河
 主演★ジェフ・ブリッジス 共演★ジョアン・アレン★マーティン・ランドau★フレデリック・フォレスト★マコ★イヴ・アスコデーズ★ティーン・ストックウェル 特別出演★ロイド・アンジス カラー・作品/ルカス・フィルム・協賛 東宝映和提供

全米を新たな興奮で包み込んだ本年度アカデミー賞最有力候補作品!



ルーカス&コッポラ、第1級の芸術的コーポレイション。

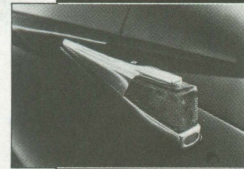
現代を生きる“夢追い人” ジョージ・ルーカスとフランシス・F・コッポラは、プレストン・タッカー本人に自らの姿を投影させている。世界で公開される多くの作品は、利益を上げる事を第一の目標として製作され、大胆な発想に、大手のメジャー映画会社が投資する事などは稀である。ルーカスとコッポラの“自らの夢を成し遂げ、何か新しい事に挑戦し、人々を楽しませたい”という映画製作の基本姿勢も、なかなか理解されずにいた。彼等が永い間温めて来た『タッカー』の企画は、映画に懸ける情熱の集大成であり、この一作でアメリカの未来に夢と希望を託し、超豪華なアカデミー賞受賞スタッフとともに、華麗で力強い映像美の世界を描き出した。



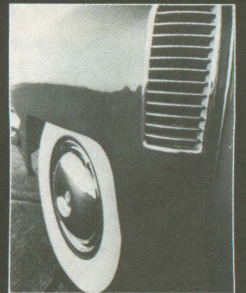
▲クラッシュパッド、内蔵式インナードアハンドル



▲ティンクス・ノーズとフロント中央部のサイクロップス・ライト



▶ 流線型オーバー・フェンダーとターンライト



世界初のシート・ベルト、リア・エンジン。半世紀先を予見した“夢の車”は、多くの人々の希望を乗せて――



TUCKER
THE MAN AND HIS DREAM

わずか50台の“手作り車”で自動車王国アメリカを揺るがせた男!

1945年。アメリカは最も活力に溢れた時代を迎え、世界総GNPの50%を占めるまでに至った。その時、国力の象徴、5000万台を誇る米・自動車産業界にただひとり挑戦した男がいた。プレストン・タッカー。優れたアイデアと実行力で、自らの夢を実現させるため、彼はわずか50台の“手作り車”を創った。だが、独創性と革新的な性能・スタイルを持つこの車を恐れた米・自動車産業界は政財界をも巻き込み、次々と巨大な妨害の罟を仕掛けてきた。

- オスカーの最有力候補になる事は明らかだ / (L.A. WEEKLY)
- 陽気なテンポと雰囲気は魅力を感じずにはられない。それにしても、まぶしいばかりの迫力 / (VARIETY)
- この映画に出てくるすべてのもの、そして登場する誰もが愛すべきものである。 (ELLE)
- ワンシーンごとにこの映画には仰天させられた / (U.S.A. WEEKEND)



エンブレム▶



◀ 乗降時の安全性を重視した観音開きのドアビュー



カラー作品
ルーカス・フィルム超大作
東宝東和提供
DOLBY STEREO
TOWA

10月下旬《秋を彩る》ロードショー!

日本劇場 新宿プラザ 新宿スカラ座 渋谷東宝

上野宝塚 川崎チネチッタ 相鉄映画 横浜スカラ座